

フラワーホテル

Flower Hotel
(モンゴル国ウランバートル市)



外観

今回紹介するのは、モンゴルの首都ウランバートルにある日系ホテルの風呂だ。このホテルは主たる客層として日本人を考えているためか、外国にあるホテルとしては珍しく大浴場を備えている（もちろん男女別で）。大浴場の他には、日本食のレストラン、中華料理のレストラン、インド料理のレストラン、西洋食のレストラン、カラオケバー、両替所、マッサージルームがある。近所にはスーパーマーケットもあって至極便利だ。

ホテルは中央にフロント棟があり、両側に西館と東館がある。客室はこの2つの棟に分かれている。全客室数は約150。客室にはシャワーがない部屋もあるので、そういう部屋に泊まることになってしまった人は、この大浴場を利用するしかないというわけだ。ちなみに、部屋には冷房設備がなく（望めば扇風機が貸与される模様）、シャワーがある部屋でもシャワーの出はあまり良くない。しかも、夏だからか、湯の温度はかなり低い。シャワーだけではかなりみじめな気分になるであろう。一方、客室の

テレビでは、NHKの日本語放送を楽しむことができる。さすがに日系ホテルである。

さて、前置きが長くなったが、大浴場を紹介しよう。大浴場はフロントの右側の通路を進み、すぐに左の通路へ入ったところにある。まずは突き当たりにある大浴場とマッサージのフロントへ出向き、ノートに部屋番号、氏名、入場時間を記入する。次に、フロントの係員から、タオル、バスタオル、ロッカーの鍵を受け取る。これらを持って、脱衣室へ入る。退出時には脱衣室にある使用済タオル入れにタオルを投入し、鍵をフロントに返却する。鍵は腕にはめることができるようにはなっていないので、失わないようにくれぐれも注意。腕に巻けるように輪ゴムを持っていくとか、首からかけられるように紐を持っていくと良いであろう。

脱衣室は、トイレ、洗面所、げた箱、使用済タオル入れ、体重計、ソファ等がある。さすがに自販機やマッサージ椅子、ヘアードライヤーはない。履物はスリッパではなく、つっかけかサンダルのようなものを持参すれば、風呂あがりも快適である。靴下を履くことなく快適に自分の客室へ戻ることができよう。万が一靴が盗まれても困ることはない。

いよいよ浴室である。洗い場は6か所。シャワーヘッドのついた混合栓が並んでいる。しかし、ここで問題が。各カランは湯の出が悪く、操作性も非常に悪い。ここは思い切って、湯船から直接湯をくみ上げて使用した方がずっと快適である。また、固

形せっけんとシャンプー、コンディショナーは完備しているが、フロントでもらうタオルは分厚いので、体を洗うための用途としては適していない。できれば、薄手のタオルを持参した方がよいであろう。

洗い場にはもう一つ問題がある。椅子が汚れているのだ。長年の汚れが、傷の中に入り込んでしまっているようだ。あまり気にせずに使うしかない。

さて、湯船にも若干の問題がある。湯温表示は 36.5℃。体感でもせいぜい 38~39℃である。夏だから温度を低めにしているのかどうかは知らないが、大江戸銭湯のような熱い湯というわけにはいかない。しかし、ぬる湯が好きな私としては、長湯が可能なこの温度は実に快適であった。

サウナもある。定員 8 名くらいだろうか。室内温度は 85℃。実際にはこれよりもずっと高い温度に感じる。水風呂もある。水温は 20℃くらいである。

フラワーホテルには、なぜか日本人で建設作業員風の客が多い。経済発展著しいウランバートルでは、建設ラッシュが続いている。日本人の職人も相当狩り出されているようだ。そういう肉体労働者にとって、この大浴場は大変重宝する存在に違いない。

ちなみに、このホテルには、日本語を話せるスタッフが複数名常駐している。また、大浴場は、外来の日帰り入浴も可能だ。ウランバートルの日本人駐在員の中には、この風呂を目当てにしてやってくる人もいるらしい。

日本から遠く離れたウランバートルで、日本風の風呂を楽しみ、一日の汗を流す。こんなにありがたい話はそうそうあるものではない。

- **名称**：フラワーホテル
- **所在地**：モンゴル国ウランバートル市内サンサル商業センター向かい Bayanzurkh District, Zaluuchuudii Avenue-18, Sansar Microdistrict, Ulaanbaatar-49, Mongolia, P/box-328
- **URL**：http://www.flower-hotel.mn
- **E-mail**：flowerhotel@magicnet.mn
- **営業時間**：11：00~22：00
- **定休日**：なし
- **入浴料**：宿泊客は無料（日帰り入浴は 10US\$）
- **その他のサービス**：マッサージ 10US\$/20 分~30US\$/60 分
- **電話**：+976-11-458330
- **ファクシミリ**：+976-00-455652
- **サウナ**：あり
- **サウナ内のテレビ**：なし
- **取材**：銭湯愛好会・東京支部
- **取材日**：2011 年 8 月 29 日（月）



洗い場



脱衣室



浴槽



脱衣室